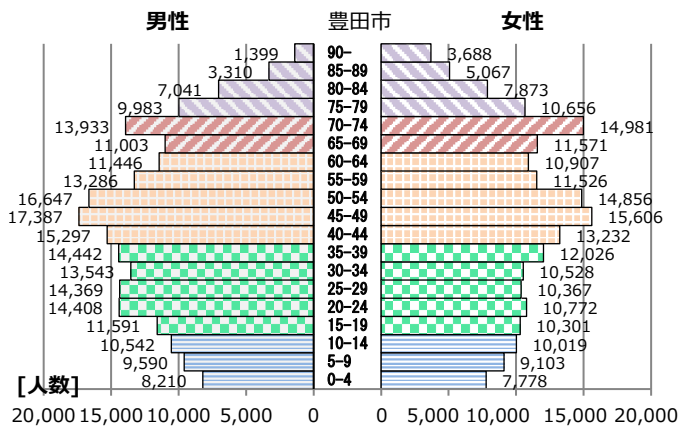


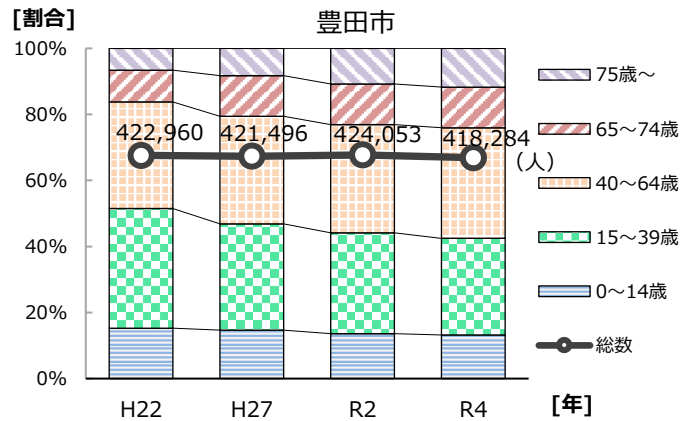
益富中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



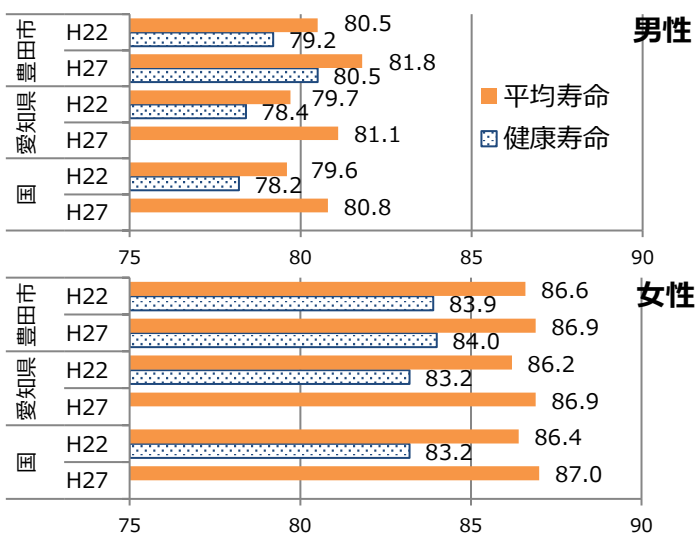
②人口推移 (各年4月1日)



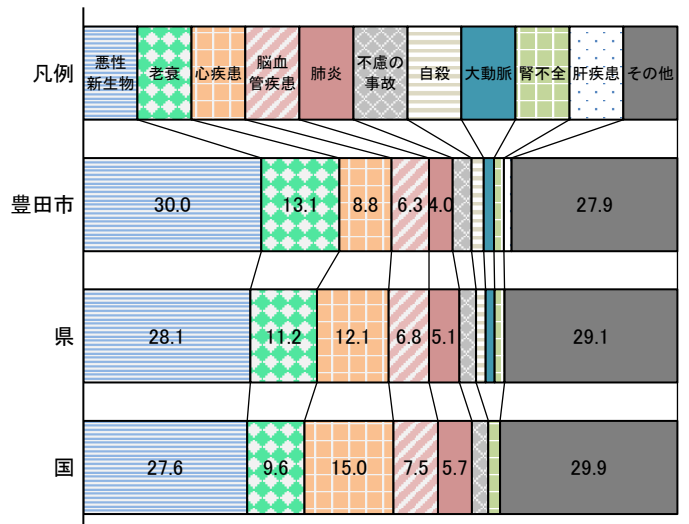
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

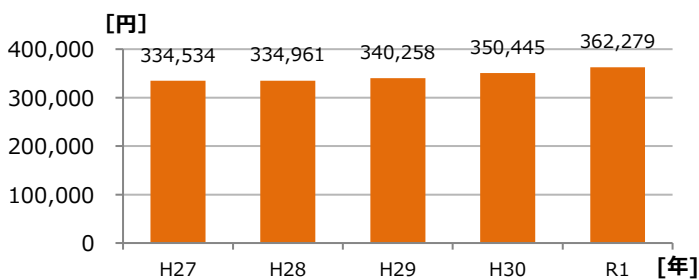


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

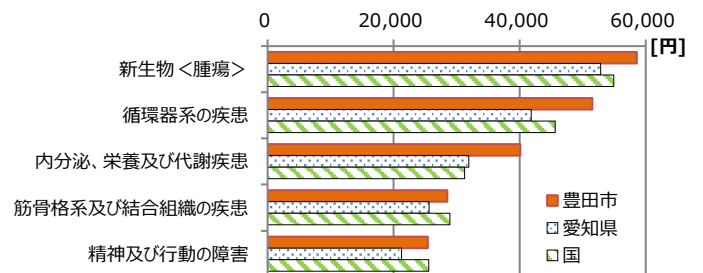


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

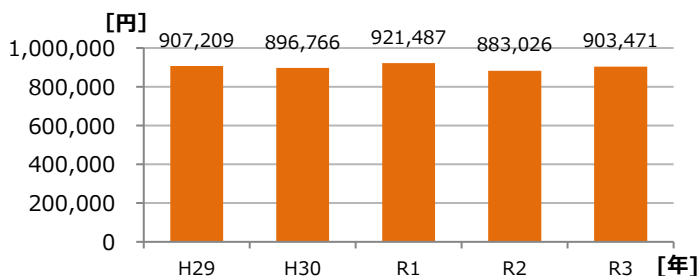


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

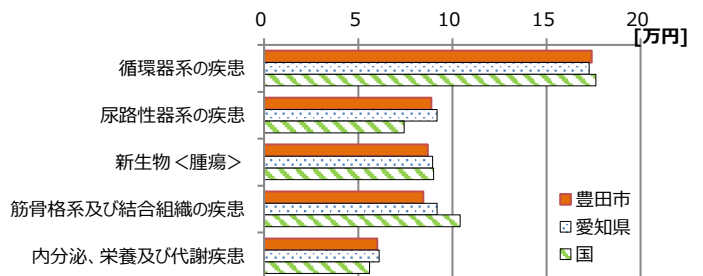


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)

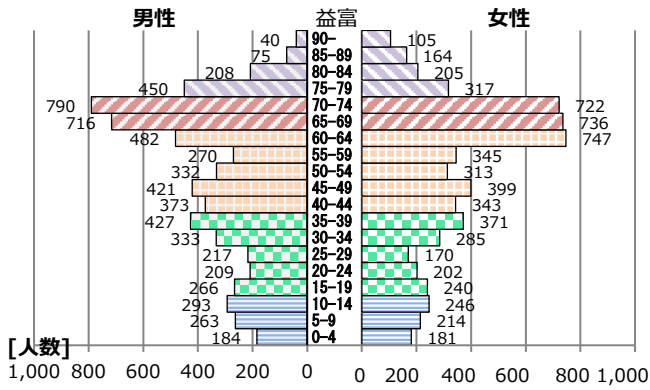


⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

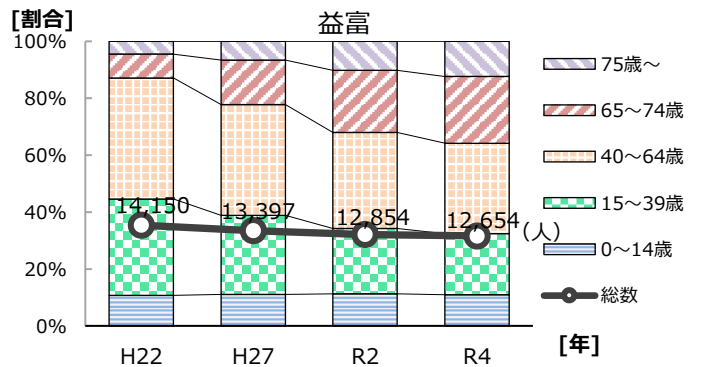


● 益富地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



⑪人口推移 (各年4月1日)



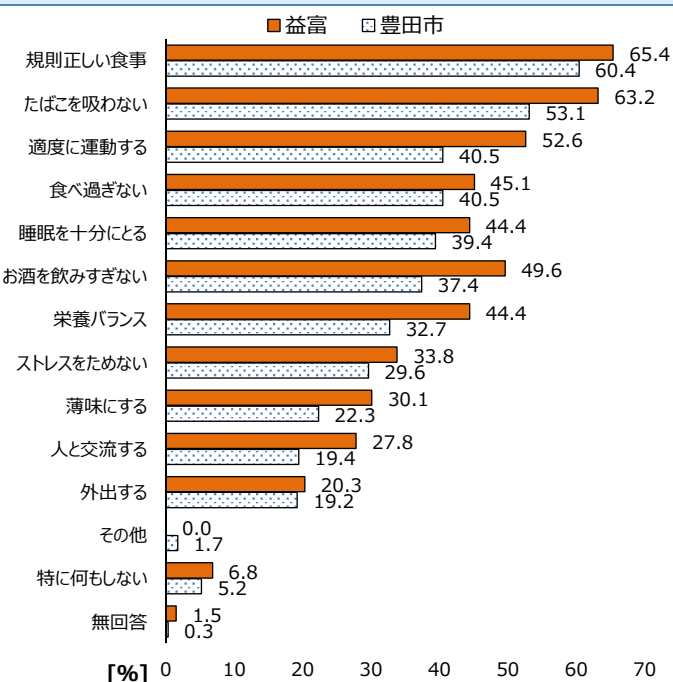
・総人口：12,654人（男性6,349人、女性6,305人） ・世帯数：5,154 ・高齢化率：35.8%
 ・要介護認定率：10.1%（令和4年10月1日） ・外国人：133人

⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

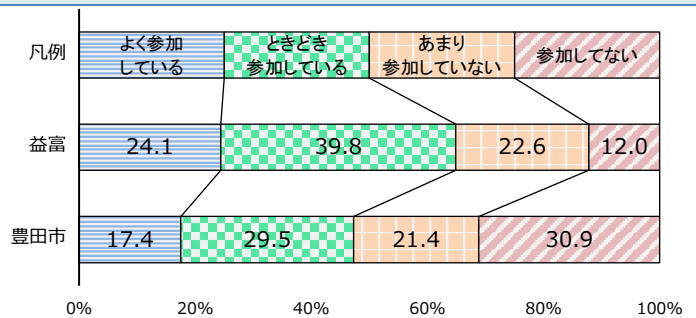
名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・14自治区
地域課題解決事業	・地域の防災力向上事業(防災対策)
交流館	・自主グループ46グループ（うち健康・スポーツは16グループ） ・骨盤体操講座やフラトレーニング、サロンますとみの実施・開催
ヘルスサポートリーダー	・会員数7人 ・コミュニティ会議や五ヶ丘連合主催のウォーキングイベントで1日野菜350g以上摂取や健診受診を啓発 ・元気アップ教室自主グループの運営支援 ・「イキイキ元気な健康づくり」講座を主催
高齢者クラブ	・8クラブ
ふれあいサロン	・7サロン
元気アップ教室自主グループ	・自治区：泉町、古瀬間、古瀬間グリーンパーク、五ヶ丘第1、五ヶ丘第2、五ヶ丘第4 ・それ以外：しいのきふれあいサロン茶話会(サロン)、益富交流館、五ヶ丘万葉クラブ(新規活動)
その他	・令和2年度にコミュニティ会議、ヘルスサポートリーダーと市との共働により「益富地区健康づくり計画」を作成 ・地域包括支援センター益富の楽園が平成31年4月に開所し、介護・認知症予防教室等を開催している。

市民意識調査(令和3年度)

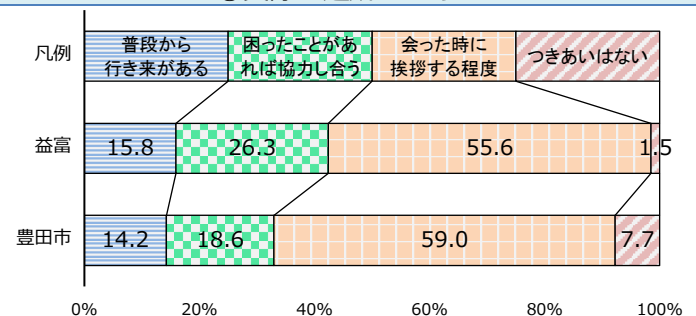
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

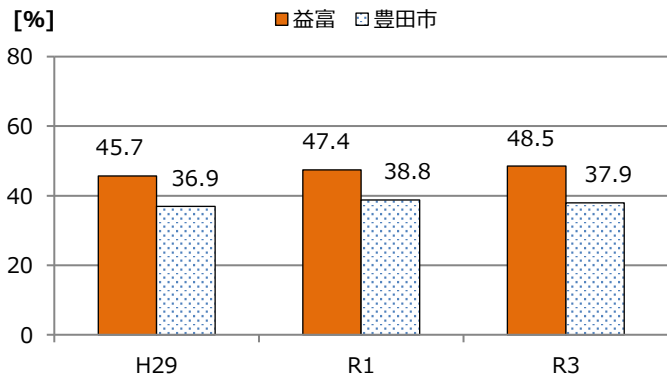


⑮実際の近所づきあい

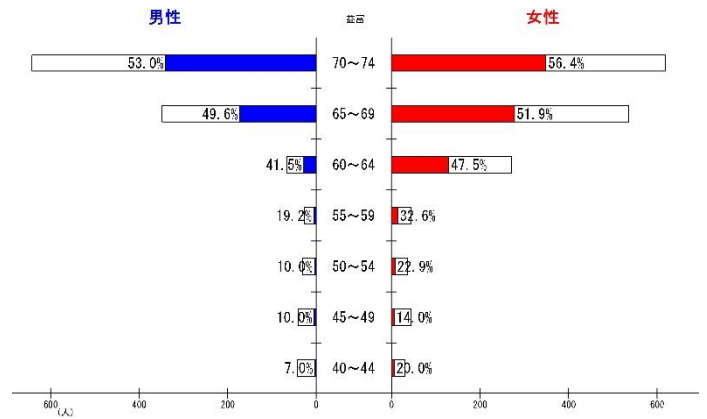


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

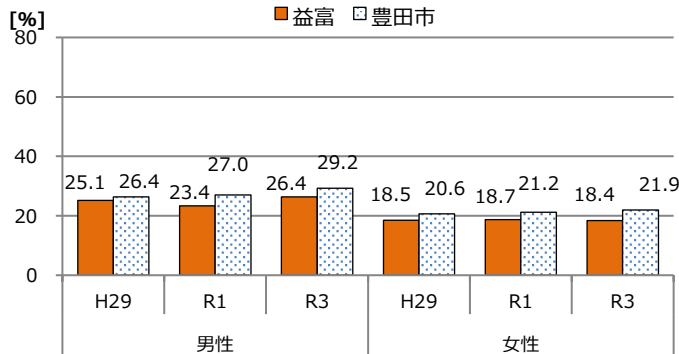
⑯ 健診受診率



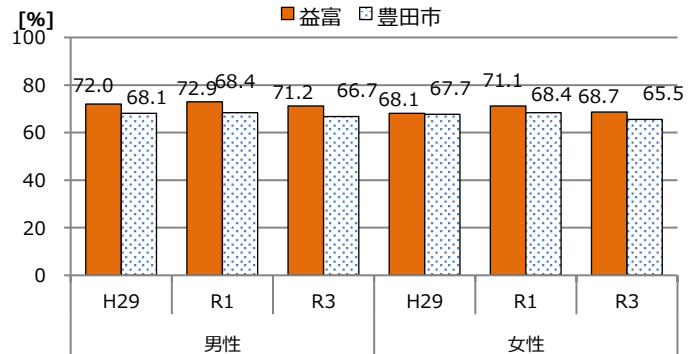
⑰ 年齢別受診者数(対象者数 2,711 人,受診者数 1,314 人)



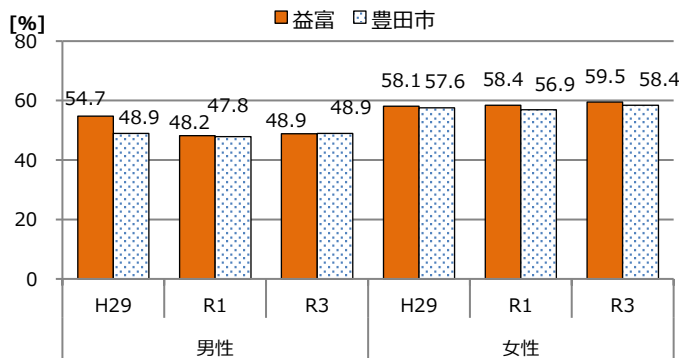
⑱ BMI (25 以上)



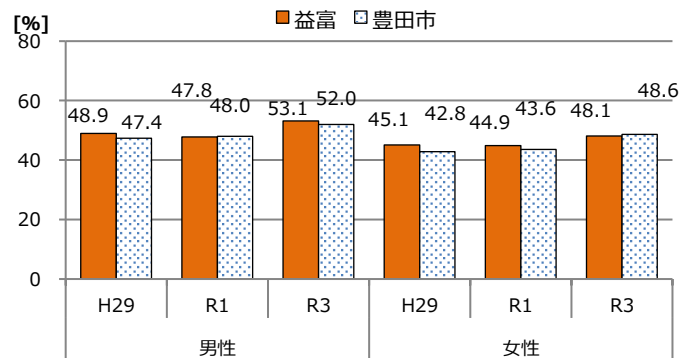
⑲ HbA1c (5.6%以上) *糖尿病の指標の検査項目



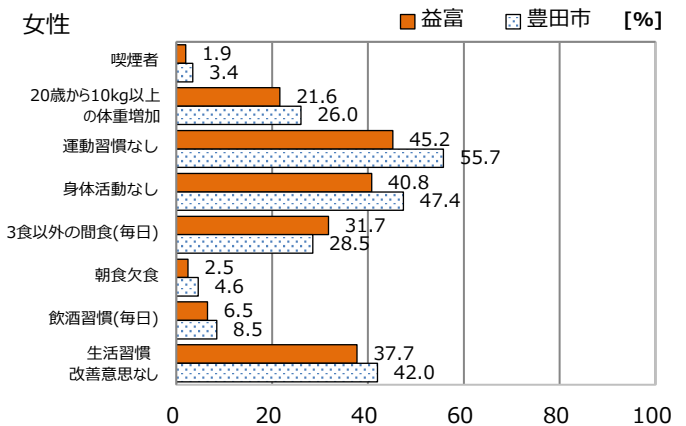
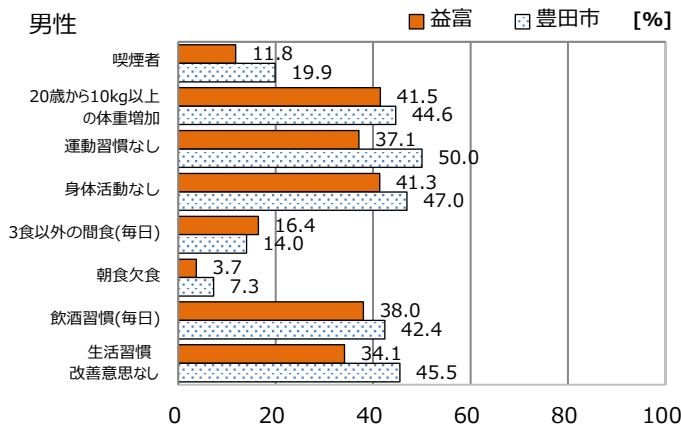
⑳ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



㉑ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



㉒ 問診



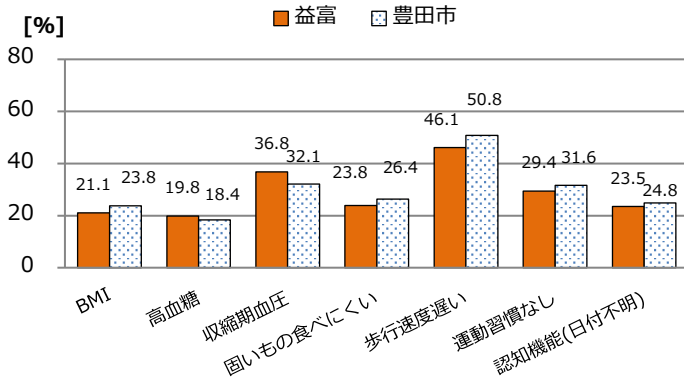
㉓ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	HbA1c、身体活動なし、3食以外の間食(毎日)
	女性	HbA1c、3食以外の間食(毎日)、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	BMI、喫煙、運動習慣なし、朝食欠食、飲酒習慣(毎日)
	女性	BMI、喫煙、20歳から10kg以上体重増加、運動習慣なし、身体活動なし、朝食欠食、飲酒習慣(毎日)

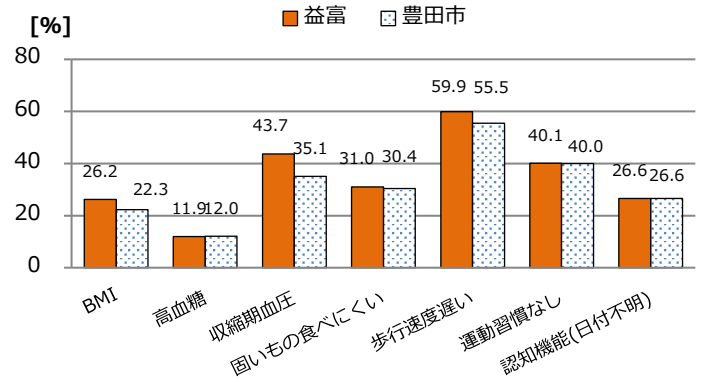
豊田市後期高齢者医療制度 健康診査(令和3年度)

※受診率(豊田市)31.3%

㉔男性



㉕女性



【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

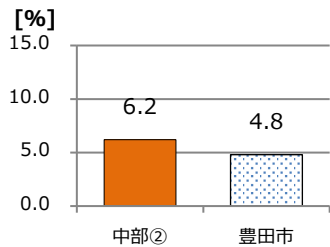
【地区の受診者数】 575 人(男性 323 人、女性 252 人)

子ども健康診査(令和3年度)

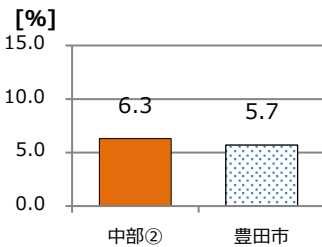
【中部②】高橋・益富・美里・松平

㉖肥満者率

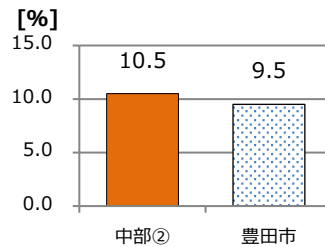
3歳



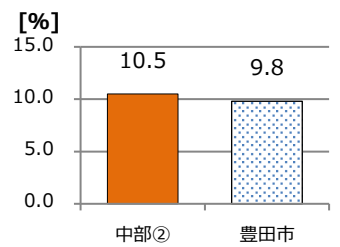
園児(年長)



小学生(小学5年生)

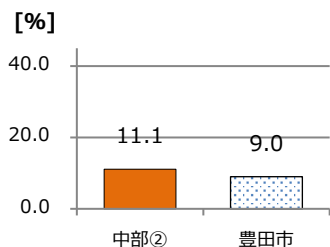


中学生(中学2年生)

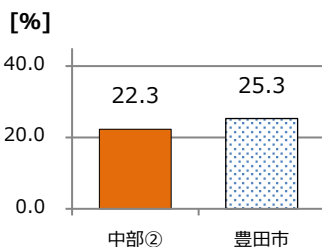


㉗う歯有者率

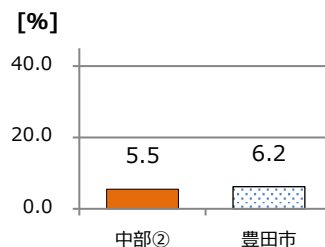
3歳



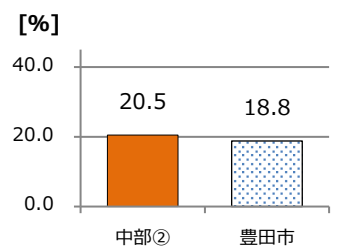
園児(年長)



小学生(小学3年生)



中学生(中学1年生)



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は市より高い。今後も引き続き受診の啓発を行い、継続受診及び更なる受診率の向上を目指す必要がある。
- ・国民健康保険特定健康診査結果では、男女ともに HbA1c や「3食以外の間食(毎日)」が国と比べて有意に高い。間食のカロリーや糖に関するフードモデルの展示等、食習慣改善や見直しのための啓発や運動習慣の意識付けが必要である。
- ・要介護認定率は市より低い。高齢化率は市よりも高い。介護予防教室である「元気アップ教室」の開催を進め、元気アップ教室自主グループ活動の充実が必要である。
- ・市民意識調査では、「健康づくりの取組内容」はほとんどの項目において市より高く、「自治区・地域活動への参加状況」は市より参加割合が高いため、令和2年度作成の「益富地区健康づくり計画」に基づき、家族ぐるみ・まちぐるみで健康づくりを推進していくことが効果的であると考えられる。